



長野県  
千曲川流域

# 令和元年台風第19号災害 ～長野県における日赤の活動～

令和元年10月12日から13日にかけて日本に上陸した台風第19号の影響により、広い範囲で記録的な大雨や暴風となりました。計13都県に大雨特別警報が発表され、洪水や土砂災害の発生による甚大な被害が相次いだことから、日本赤十字社は各地で災害救護活動にあたりました。

日本赤十字社愛知県支部は、千曲川の氾濫により中部エリアで最も甚大な被害を受けた長野県に対し、富山、石川、福井、岐阜、静岡、三重の6県と協力して支援を実施。災害医療コーディネートチームや医療救護班を被災地へ派遣し、巡回診療や避難所における医療ニーズの調査、こころのケア活動を展開するなど、エリア一丸となって被災地を支援しました。

活動対象地域の被害概要を確認



避難所における健康相談



患者搬送にあたる救護班



切れ目のない継続的な支援を行うため、後続の班に活動を引き継ぐ救護班

赤十字奉仕団による炊き出し・食事の配布



段ボールベッドを組み立てる  
赤十字奉仕団

被災者に寄り添いこころのケアを実施



## 日本赤十字社愛知県支部 公式Instagram開設のお知らせ

12月より日本赤十字社愛知県支部の公式Instagramアカウントを開設します！  
愛知県内の赤十字施設（支部事務局、名古屋第一赤十字病院、名古屋第二赤十字病院、愛知県赤十字血液センター、日本赤十字豊田看護大学）がそれぞれの施設における最新情報を発信して参りますので、ぜひフォローしてご覧ください！

フォローはネームタグのスク্যান➡  
またはユーザー検索から  
[nisseki\_aichi]を検索ください！



人間を救うのは、人間だ。 Our world. Your move.

赤十字事業は、みなさまからの活動資金のご協力によって支えられています。  
みなさまのご協力をお願いいたします。

